

コース名		科目名			対象学年			
臨床医学		総合基礎医学			4			
開講学期		科目責任者		副責任者		全体資料		
2 学期		栗林 太		山内 明		無		
授業到達目標								
1. 医学生物学の貢献の一貫として、臨床医学を修得し応用するのに必要となる基本的な科学的知見や概念を説明できる。								
2. 科学的、技術的、臨床的進歩について学修し説明できる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/ 4	水	1	講義	栗林	生化	物質と細胞（生命現象の物理的基礎）	C-1, C-2-1)
2	9/ 4	水	2	講義	栗林	生化	物質と細胞（細胞の構造と機能）	C-1-1), C-1-1)-(1)
3	9/ 4	水	3	講義	栗林	生化	細胞膜	C-2-1)-(1)
4	9/ 6	金	1	講義	栗林	生化	物質と細胞（微生物）	C-3-1)
5	9/ 6	金	2	講義	栗林	生化	代謝の正常	C-2-5)
6	9/ 6	金	3	講義	栗林	生化	代謝の異常	C-2-5), D-12 D-12-4)
7	9/ 9	月	1	講義	宮本	生理 2	情報伝達の基本	C-2-3)-(1)
8	9/ 9	月	2	講義	宮本	生理 2	生体の構造と機能、ホメオスタシス、 神経系の情報伝達	C-2-3)-(2), C-2-3)-(4)
9	9/ 9	月	3	講義	宮本	生理 2	個体の構成と機能、個体の反応	C-2, C-3
10	9/11	水	1	講義	増田	医学部	ゲノム・染色体・遺伝子	C-1-1)-(2)
11	9/11	水	2	講義	増田	医学部	遺伝的多様性と疾患	C-1-1)-(2), C-4-1)
12	9/11	水	3	講義	増田	医学部	遺伝子異常	C-1-1)-(2)
13	9/13	金	1	講義	毛利聡	生理 1	循環器の発生・生理と臨床	C-1-2)
14	9/13	金	2	講義	毛利聡	生理 1	呼吸器の発生・生理と臨床	C-2-4)
15	9/13	金	3	講義	毛利聡	生理 1	消化器の発生・生理と臨床	C-1-2), C-2
16	9/18	水	1	講義	岡本安	薬理	薬理学（薬理作用の基本）	C-3-3), C-3-3)-(1)
17	9/18	水	2	講義	岡本安	薬理	薬理学（薬物の動態と評価）	C-3-3)-(2), C-3-3)-(3)
18	9/18	水	3	講義	岡本安	薬理	薬理学（生体と薬物）	C-3-3)
19	9/20	金	1	講義	石原克	免疫	免疫学（免疫と生体防御）	C-3-2), C-3-2)-(1)
20	9/20	金	2	講義	石原克	免疫	免疫学（免疫反応の調節機構）	C-3-2)-(3)
21	9/20	金	3	講義	石原克	免疫	免疫学（疾患と免疫）	C-3-2)-(4), E-4
評価方法								
[期末試験]90%								
[レポート]10%								
[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、口頭試問、論文・レポート								
[備考]補充試験では筆記試験の他、口頭試問を行う予定である。								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
期末試験後にフィードバック講義を行う予定です。レポートは返却いたします。								

教科書
指定なし 講義担当教員からの連絡や配布プリントにご留意ください。
参考書
(特になし)
準備学習（予習・復習等）
予習に関しては、夏休み期間中にコアカリのC項目の学修をしてから講義に臨んでください。予習時間はおおむね1回の授業につき2時間程度必要と思います。CBTは重要であると認識していますが、その後の臨床実習や卒後を見据えて復習をお願いします。復習には1時間程度費やしてください。
講義についての注意事項
4学年1学期までの学問の総復習の位置にもあたります。
昨年度からの変更点・改善項目
今年度から開始される科目です。カリキュラム委員会等における学生の方々の意見をもとに開講いたします。
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
本科履修には3学年までに学修した基礎医学等の知見が必須です。臨床実習を開始する前の基本的学問です。本学卒業時コンピテンスのうち、特に3医学と関連領域の知識の修得を重要視しています。
ナンバリング
DLCP415